

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立竹園小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> 「言語についての知識・理解・技能」の日常生活で使われている慣用句の意味を理解し使うことは、相当数の児童が理解している。 「話す・聞く能力」についての問題では、おおむね適切なものを選択することができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく使うこと。 相手や場面に応じて適切に敬語を使うこと。 目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 180°の角の大きさを理解し、角の大きさを求めることができている。 並んだ色の規則性に気づき、それを基に条件に合うものを求めることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の構成や性質を基に集まった角の大きさの和を求めること。 面積が同じ時の混み具合を比べる式の意味について理解すること。 円周率の意味について理解すること。 自分の数学的な考えを記述すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している。 安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥とひなを観察できる方法を考えることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述すること。 物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 学校・集団生活を送る上でのきまりを守り、友達同士助け合う姿勢が見られる。 新聞やテレビ、インターネットなどのニュースを通じて、多方面の情報を入手している。 算数が好きで、大切だと感じている児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な将来の夢や目標を持つこと。 就寝・起床時間が定まっていないこと。 難しい課題に直面したときに、諦めてしまいがちなこと。 放課後や週末、家でインターネットやゲームをして過ごすことが多いこと。 地域への行事などの参加が少ないこと。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて、複数の本や文章を読み重ねたり、読み比べたりするなど、効果的な読み方を選択する経験を豊かにするために、読書活動を推進していく。 自分の考えたことや伝えたいことを相手に十分に伝えられるようにするために、ペアワークやグループ活動などで、話し合いの機会を取り入れていく。 相手に分かりやすい文章を書けるようにするために、相手に伝わるかどうかという観点で再度検討したり、友達と相互に吟味し合ったりするなどの活動を取り入れ、書くことの力をつけていく。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な学習内容の定着を図りながら、思考を整理するために文字に表したり、友達と伝え合ったりする活動に取り組んでいく。 <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学んだことを、既習の内容や生活経験と関係付けて話し合ったり、まとめたりする活動を取り入れ、思考力の土台作りを図っていく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<p>本校の子供たちのために、日頃より、御家庭や地域の方々が、御支援、御協力をしてくださっていることに深く感謝しております。調査結果を踏まえて、子供たちの成長につながるように、学校でもさらに取り組んでいきますので、御家庭や地域の方々の御協力をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活習慣の大切さを話し、就寝・起床時間を定めるなどの生活習慣が身に付く声かけをお願いします。 難しい課題に直面したときに、諦めてしまいがちな子供たちの姿がやや見られます。目標に向かって取り組み、達成したときの充実感を味わいながら子供たちが、自信をもてるようにしたいと考えます。御家庭や地域の方には、子供たちが頑張っている過程も認めながら、励ましの声かけをお願いします。 放課後や週末に家でインターネットやゲームで過ごす子供たちの姿が多く見られますので、コミュニケーションを十分取りながら、過ごし方の工夫をお願いします。保護者の皆様も一緒に地域の行事等に参加するなど過ごし方の工夫の一つです。 子供たちは、新聞やテレビ、インターネットなど多方面から情報を得ていたり、インターネットやスマートフォンなどを使う環境が身近にあり、情報モラル教育については学校でも取り組みますが、御家庭でも使用上のマナーやルールなどについての話し合いをお願いします。
